

# 一般社団法人 京都物産出品協会 令和6年度 定時総会の開催について

令和6年6月21日(金)午後3時、令和6年度 一般社団法人京都物産出品協会定時総会がウエスティン都ホテル京都にて開催されました。出席者数は正会員159名のうち本人出席84名、委任状70名、合計154名でした。

津田会長が議長を務めて、第1号議案 令和5年度事業報告、第2号議案 令和5年度決算報告並びに監査報告、が諮られ、原案通り可決決定されました。続いて、報告事項1. 令和6年度事業計画、報告事項2. 令和6年度収支予算が報告されました。



↑津田会長による開会の挨拶



↑議長の津田会長による議案の審議



↑第1議案、報告事項1を説明する平井専務理事



↑第2号、報告事項2を説明する田中副会長



↑監査報告を説明する竹澤監査



↑報告事項1で平井専務理事から万博出展の決定を説明↓



↑司会の中村副会長



京都物産出品協会が2025年大阪・関西万博の会場に出展するブースのイメージ

## 技 食

### 物産出品協 万博に出展

京都の経済団体で初

「リング」外側で菓子・工芸品販売

大阪・関西万博 EXPO 2025

京都物産出品協会は、2025年大阪・関西万博に出展する。会場となる大阪市・夢洲に大規模な会員企業の商品販売ブースを構える。国際博覧会協会によると、京都の経済団体の出展が決まったのは初めて。国内外からの来場者に京都の物産品をアピールする。認めた。

21日に京都市東山区のホテルで開いた定時総会で出展を報告した。ブースは巨大木造「リング」の外側にできる「空の広場エリア」の商業施設に出す。広さは約160平方メートル。「おこしやす京の小路」をコンセプトに、京都の菓子や加工食品、工芸品などを展示する。総会では関連費3千万円を盛り込んだ24年度予算案を承認した。

津田佐兵衛会長（井筒八ッ橋本舗会長兼社長）は「世界に京都の食や工芸品で来場者を感動させたい」と述べた。

定時総会には約130人が出席し、協会創立75周年を祝う式典も開いた。（古市大）

6月22日(土) 京都新聞朝刊 経済面に定時総会開催と大阪・関西万博出展の記事